
◎議案第21号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（藤井 要君） 日程第1、議案第21号 令和3年度松崎町岩地集落排水事業特別会計予算についての件を議題といたします。

議案の朗読は省略して、提出者から提案理由の説明を求めます。

○町長（長嶋精一君） 議案第21号 令和3年度松崎町岩地集落排水事業特別会計についてでございます。

詳細は担当課長から申し上げます。

（生活環境課長 鈴木悟君 提案理由説明）

○議長（藤井 要君） 以上で提案理由の説明を終わります。

これより、質疑に入ります。

質疑を許します。質疑はありませんか。

○5番（深澤 守君） 今後国の意向で公営企業の方に移さないといけないということの説明があったんですけども、これは他にも同じことで・・・石部と雲見もおんなじ事業やる感じですよ・・・予算見ると。これって素人の考えですけど、一つのもの作って・・・雛形作ってしまえば移行できるというものでもなかったんでしょうか。

それともう一点なんですけど、この機会にいろいろ方法はあるとおもうんですけど、石部と雲見と岩地と一緒にして、一体で運営するっていう考えもできなかったのでしょうか。

その点をお答えください。

○生活環境課長（鈴木 悟君） まず1点目の、それぞれの会計で一つ作って、それでそれを運用できないかと言うことでございますが、これにつきましては見積もりを徴した時にもそうですけれど一会計ごとの積算と言うことで・・・固定資産の調査であるとかそれぞれいろんな業務が、施設ごとに違って参りますので・・・持ってる設備等がですね、そう言ったことの調査との兼ね合いもございまして、3会計でということになっております。

それから2点目の一緒に運営をしたらどうかと言うことでございますけれども、現状今の施設につきましては各集落排水事業会計ごとに、基本料金ですとか使用料とかみんな違って参りますので、例えばちょっと・・・話し少しそれますが雲見等でいきますと、基本料金は地区の方で一括で払うと・・・区費の方から払うと言うような制度を取っております。

して、そこんどこでなかなかまとめて一本でというような所はないものですから現状3会計でそれぞれで移行するというような形となります。

○議長（藤井 要君） 他に・・・

○6番（渡辺文彦君） 今、深澤議員が確認したようにね、基本的には公会計・・・3本の事業とも同じ事でおそらくやると思うんだけど、今課長の答弁だとねそれぞれのその・・・事業扱って・・・操作等が違うからって同じように予算を組んでやらなければいけないって言うことだったけど、内容が違うなら予算の内容も変わってくるんじゃないかと思うんだけど、それを一本化された同じ金額でやるというのは僕には解せないんだけど、その辺はどうなんだろう。

○生活環境課長（鈴木 悟君） 松崎町の場合は、ほとんど岩地、石部、雲見におきましてまあ規模的には同程度の規模であるということから、そういったことに関しまして予算的にはさほど変更がないと言うような関係でございます。

○議長（藤井 要君） 他に・・・、他にないようでありますので、質疑を終結したいと思います。これにご異議ございませんか。

○6番（渡辺文彦君） すいませんもう一度・・・

この公会計の移行は、2年にわたって行われると言うことなんでしょうけども、2年もかかるほど大変な事業なのかその辺の確認をお願いしたいんですけども。

○生活環境課長（鈴木 悟君） まずですね、移行支援業務におきましての内容でございますが、固定資産の調査、それから予算科目、勘定科目の確認そして予算の調製そして貸借対照表の作成、それから移行年度・・・移行初年度の予算の調整、それから条例規則等の制定及び改廃、それからその他大手企業に必要な業務、そしてデータの移行、各種マスタの設定、システムセットアップ、システム導入支援と言うことで2カ年にわたって行うものでございます。

なおこちらの集落排水につきましては、松崎町は3集落ございまして、南伊豆町にもございまして下田市の田牛にもございます。そちらも同じような形でこちらのような支援業務を来年度から実施する予定でございます。

○議長（藤井 要君） 他に・・・、他にありませんか・・・無いようでありますので、質疑を終結したいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（藤井 要君） 異議なしと認めます。よって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

まず、本案に対する反対討論の発言を許します。

（発言する者なし）

○議長（藤井 要君） 反対討論なしと認めます。

次に、本案に対する賛成討論の発言を許します。

（発言する者なし）

○議長（藤井 要君） 賛成討論なしと認めます。

これをもって討論を終了します。

これより、議案第 21 号 令和 3 年度松崎町岩地集落排水事業特別会計予算についての
件を挙手により採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成する諸君の挙手を求めます。

（挙手全員）

○議長（藤井 要君） 挙手全員であります。

よって本案は原案のとおり可決されました。
